



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 657

令和6年8月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20円(会員の購読料は会費を含む)

8月10日は「道の日」

自動物流道路に関する検討会 中間とりまとめ(概要)

社会の変化 人口減少、カーボンニュートラル、国際競争力、大規模災害、SDGs
変わる道路 WISENET2050 道路空間を多機能空間へ進化させ、自動化・環境など新たな価値を創造
変わる物流 物流革新 物流のモード間・事業者間を超えた効率化・協調により全体最適を実現

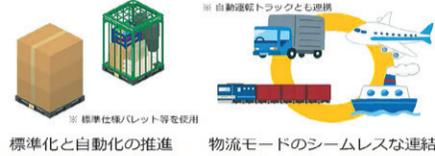
新しい物流形態「自動物流道路」の構築

道路空間を活用して専用空間を構築 + デジタル技術を活用して無人化・自動化された輸送手法

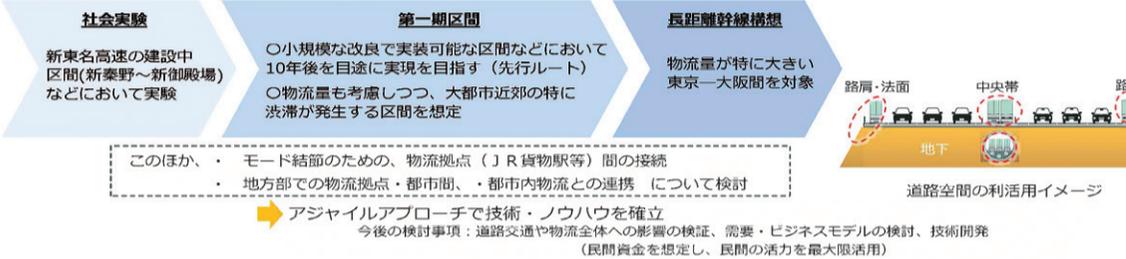
<ポイント> 自動化により人的リソースの制約を離れた小口・多頻度輸送 → 物流専用の省スペースで安定輸送
輸送と保管を統合したパッキングで需要の波を平準化 → オフピーク活用など物流全体の効率化

○ 持続可能で、賢く、安全な、全く新しいカーボンニュートラル型の物流革新プラットフォーム

- ① 物流の全体最適化
: 需要平準化・標準化などのロジスティクス改革に貢献
- ② 物流モードのシームレスな連結
: 積替えバリアを解消し、新しいモーダルシフトを実現
- ③ カーボンニュートラル
: 低炭素技術を導入し、環境負荷を最小限に抑制等



<想定ルート>



自動物流道路のイメージ



自動物流道路のあり方中間とりまとめ

「危機」を「転機」とする自動物流道路

国土交通省道路局は、トラックドライバーに対する時間外労働の上限規制の適用や、担い手不足などの物流危機への対応、温室効果ガス削減に向けて、新たな物流形態として、道路空間を活用した「自動物流道路」の構築に向けた検討を進めるため、「自動物流道路に関する検討会」を設置した。

今回、第1回検討会から第5回検討会までの議論を用いて、「自動物流道路のあり方 中間とりまとめ」を公表した。

「中間とりまとめのポイント」

〇自動物流道路のコンセプト

人手不足などの物流危機を克服するため、人的リソースの制約を離れた小口・多頻度輸送による

国土交通省道路局は、トラックドライバーに対する時間外労働の上限規制の適用や、担い手不足などの物流危機への対応、温室効果ガス削減に向けて、新たな物流形態として、道路空間を活用した「自動物流道路」の構築に向けた検討を進めるため、「自動物流道路に関する検討会」を設置した。

今回、第1回検討会から第5回検討会までの議論を用いて、「自動物流道路のあり方 中間とりまとめ」を公表した。

「中間とりまとめのポイント」

〇自動物流道路のコンセプト

人手不足などの物流危機を克服するため、人的リソースの制約を離れた小口・多頻度輸送による

- ① 物流の全体最適化
需要平準化・標準化などのロジスティクス革命に貢献
 - ② 物流モードのシームレスな連結
積替えバリアを解消し、新しいモーダルシフトを実現
 - ③ カーボンニュートラル
低炭素技術を導入し、環境負荷を最小限に抑制等
- 〇自動物流道路が真に社会の役に立つ姿が実現できるよう、関係省庁、関係事業者、大学など連携して議論を進めることが重要であり、引き続き、本検討会で議論を進めていく。

◇『自動物流道路のあり方 中間とりまとめ』の概要、本文
https://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001829.html

◇会議資料・議事要旨
https://www.mlit.go.jp/road/ir/ir-council/buturyu_douro/index.html

踏切道改良促進法に基づく災害時の管理の方法を定めるべき踏切道の指定箇所

No.	踏切道		鉄道		道路		該当する指定に係る基準 (踏切道改良促進法施行規則)
	名称	位置	事業者	線名	管理者	種別 路線名	
1	一の町	茨城県水戸市	東日本旅客鉄道株式会社 鹿島臨海鉄道株式会社	常磐線 大洗鹿島線	水戸市	市道 浜田2号線	第十三条第1号
2	牛塚	栃木県宇都宮市	東日本旅客鉄道株式会社	東北線	栃木県	県道 雀宮真岡線	第十三条第1号
3	第二藤岡街道	群馬県高崎市	東日本旅客鉄道株式会社	高崎線	群馬県	県道 藤岡大胡線	第十三条第1号
4	野田線第290号	千葉県船橋市	東武鉄道株式会社	野田線	千葉県	県道 市川印西線	第十三条第1号
5	前原3号	千葉県船橋市	新京成電鉄株式会社	新京成線	千葉県	国道 296号	第十三条第1号
6	元山3号	千葉県松戸市	新京成電鉄株式会社	新京成線	千葉県	県道 千葉鎌ヶ谷松戸線	第十三条第1号
7	八柱2号	千葉県松戸市	新京成電鉄株式会社	新京成線	千葉県	県道 市川柏線	第十三条第1号
8	くぬぎ山1号	千葉県鎌ヶ谷市	新京成電鉄株式会社	新京成線	千葉県	国道 464号	第十三条第1号
9	大井戸	千葉県袖ヶ浦市	東日本旅客鉄道株式会社	内房線	袖ヶ浦市	市道 南袖大野台線	第十三条第1号
10	東上本線第26号	東京都板橋区	東武鉄道株式会社	東上本線	東京都	都道 常盤台赤羽線	第十三条第1号
11	大戸	東京都町田市	東日本旅客鉄道株式会社	横浜線	東京都	都道 八王子町田線	第十三条第1号
12	牛浜	東京都福生市	東日本旅客鉄道株式会社	青梅線	東京都	都道 杉並あきる野線	第十三条第1号
13	中新道	東京都福生市	東日本旅客鉄道株式会社	青梅線	東京都	都道 伊奈福生線	第十三条第1号
14	川崎堀	神奈川県川崎市幸区	東日本旅客鉄道株式会社	南武線	川崎市	国道 409号	第十三条第1号
15	竹の下	神奈川県川崎市川崎区	東日本旅客鉄道株式会社	鶴見線	川崎市	市道 田辺新田1号線	第十三条第1号
16	第3甲州街道	長野県諏訪市	東日本旅客鉄道株式会社	中央線	国土交通省	国道 20号	第十三条第1号

災害時の管理の方法を定めるべき踏切道を追加で指定

災害時の円滑な避難や緊急輸送の確保を目指して

国土交通省は、踏切道改良促進法に基づき、災害時の管理の方法を定めるべき踏切道について、7月31日に全国16箇所を指定を追加で行った。

平成30年6月、大阪北部地震の際に列車の駅間停止等により、多数の踏切道において長時間の遮断が発生し、救急救命活動等に大きな支障が生じた。

これまで、災害時の管理の方法を定めるべき踏切道として469箇所の大指の踏切道(令和6年7月時点)は、全て指定が完了した。

指定された踏切道について、鉄道事業者・道路管理者は、災害時の踏切道の管理方法として以下を実施することになる。

- 〇警察・消防などの関係機関との災害時の連絡体制の整備
- 〇長時間の通行遮断の解消に向けた手順、情報提供の仕組みを定めた対処要領の作成
- 〇定期的な訓練の実施等

国土交通省は、令和7年度末までに今回指定した全ての踏切道において管理方法の策定をすべく、鉄道事業者・道路管理者に必要な助言等を行い、災害時の適切な管理の促進を図っていくとしている。

令和6年度「道路ふれあい月間」推進標語

「道の日」

「道の日」

「道の日」

“道路総合システムサービス”企業

NICHIREKI

ニチレキ株式会社

東京都千代田区九段北4-3-29 TEL.03(3265)1511代表